

Panaracer
ミニフロアポンプ
自転車・遊具用ポンプ いろいろ使えて便利!

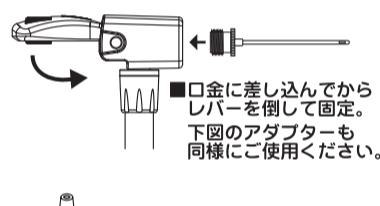
■セット内容：ミニフロアポンプ（自転車用米式バルブ用口金付）……1個
英式バルブクリップ／仏式バルブ用アダプター／浮き輪用アダプター
ボール用アダプター／自転車フレーム取付用アタッチメント……各1個

取扱説明	正しい使いかた
●取扱説明をよくお読みのうえ正しくご使用ください。 その後保存し必要なときにお読みください。	1. 空気を入れる時は、下図のように口金のロックレバーで用途に応じたアダプターをしっかりと固定してください。
ご使用前に	2. 次にハンドルを開き、フットステップを開いて片足で踏みポンプ本体ボトム部分を地面にしっかりと固定します。
▼この商品は、自転車用（英式・米式・仏式バルブチューブ）および遊具用（ボール・浮き輪）の手押しフロアポンプです。他の目的には使用しないでください。	3. 手でポンプ本体を支え、もう片方の手でハンドルをしっかりと握りゆっくりと垂直にポンピングします。
※リムサイズ18インチ以下および樹脂製リムを使用の自転車、または競技用の高圧仕様タイヤには使用できない場合もありますのでご注意ください。	※この際、ポンプ本体を斜めにするとフットステップを破損するおそれがありますのでご注意ください。
▼使用前にキヤップに緩みがないか確認してください。緩みがある場合はしっかりと締めてください。	※ポンピング時に、ハンドルとポンプ本体との間で指を挟まないようご注意ください。
キヤップの位置は下図の④と⑤の2箇所です。	4. バルブから口金を抜く時、斜めに倒したり、むりに引抜くとバルブや口金を破損するおそれがあります。
▼右記の手順でフロアポンプとして使用した場合、最大で700～800kPa（約7～8kgf/cm ² ）の内圧まで加圧が可能です。	※ハンドポンプのように片手で本体を持ちポンピングもできますが、300～400kPa以上の加圧をする場合は本体ボトム部分を地面に押しつけて上記の方法でポンピングしてください。
※注：ただし手押しポンプのため個人差があります。	
▼付属の自転車フレーム取付用アタッチメントは、直径24～38ミリのフレームに取り付け可能です。ただし形状によっては取り付けることができないものもあります。	
※取付けの際は締め過ぎにご注意ください。締め過ぎるとフレームやアタッチメントの破損のおそれがあります。	
フレームにテープ等を巻いて傷がつかないようにしてご使用ください。	
安全上のご注意（必ずお守りください）	△ 注意
■空気を入れる時は、必ず平らな場所でポンプを垂直にして入れる	■子供など取扱いに不慣れな方だけでは使わせたり乳幼児の手の届くところで使わない
ポンプを傾けて使用すると転倒してけがの原因となります。	けがの原因となります。
■ポンピング時ハンドルを片手でしっかりと握り必ず最後まで押しポンプ内の空気を出し切る	■分解はしない
空気圧によりハンドルが飛び出しがけの原因となります。	ポンプが破損してけがの原因となります。
※注：ただし手押しポンプのため個人差があります。	
■お預かりください	○ お願い
●タイヤの空気圧は「標準空気圧」または「推奨空気圧」に従ってください。浮き輪、ボール等はその製品に付属の取扱説明に従ってください。	
●ホースを折り曲げたまま保管しないでください。折れた部分が劣化して、空気漏れの原因になります。	
●保管や使用の際は、ストーブなどの熱源、雨や直射日光の当たる場所には置かないでください。	
●付属の各種アダプター やクリップ等は紛失しないようにポンプといっしょに保管してください。	
●各種アダプター やクリップを取り外しする際には、ていねいに扱ってください。乱暴に扱うと損傷して空気もれやけがの原因となります。	
特にボール用アダプターは針状で折れやすくて危険です。ボールへの抜き差しはゆっくりと慎重におこなってください。	
※針先に少量の水を付けると抜きやすくなります。	

口金と各種アダプター・クリップの使いかた

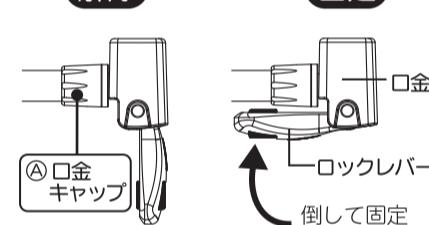
■ロックレバーの使いかた

ロックレバーを下図のように解除の状態にした後、使用するチューブのバルブ形式に応じてクリップ、アダプターまたは口金を選び「口金の使いかた」に従って、口金にしっかりと差し込みロックレバーを倒して固定します。浮き輪用アダプター やボール用アダプターも同様に固定して使用してください。



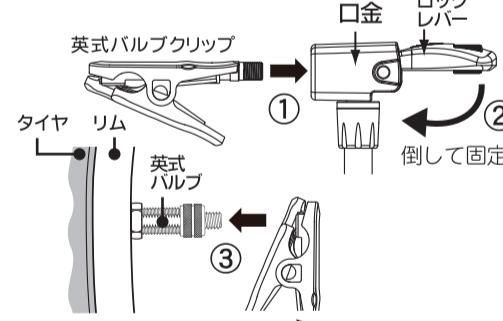
- A. 浮き輪用アダプター
B. ボール用アダプター
■口金に差し込みロックレバーで固定してご使用ください。
※注意：
ボール用アダプターは折れやすく先が針状になっていますので取扱いは十分注意しておこなってください。
針先に少量の水を付けると抜きやすくなります。

解除 固定



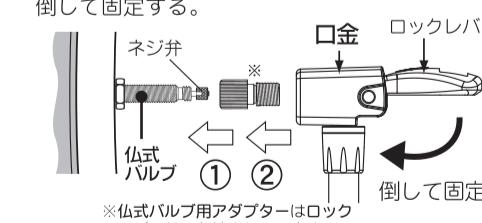
■口金の使いかた

※お手持ちのチューブのバルブ形式に応じてご使用ください。
●英式バルブの場合
①英式バルブクリップを口金の奥まで差し込む
②ロックレバーを倒して固定
③クリップでバルブの袋ナットをはさむ
※右図の「英式バルブクリップの使いかた」を参照。



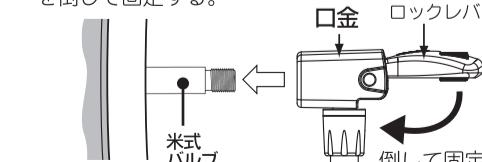
●仏式バルブの場合

①仏式バルブのネジ弁を開ける。仏式バルブ用アダプターを仏式バルブにねじ込む。
▼この時仏式バルブのネジ弁を開いた後、ネジ弁を指で軽く押して空気の通りを良くしてください。
②次に口金をアダプターに差込みロックレバーを倒して固定する。

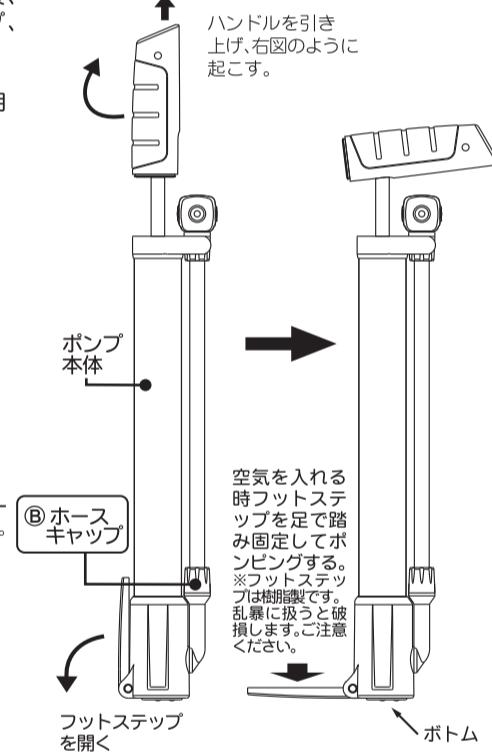


●米式バルブの場合

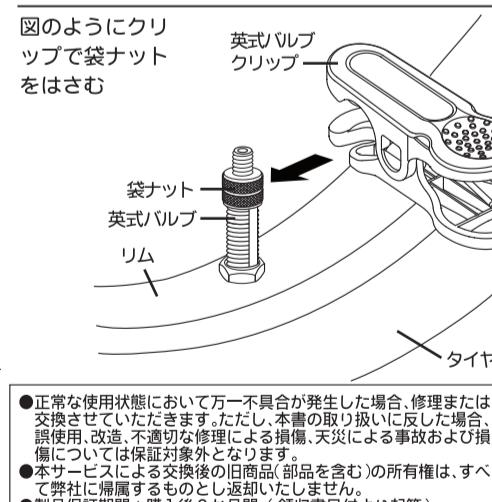
口金を直接バルブの奥まで差込みロックレバーを倒して固定する。



■ハンドルとフットステップの使いかた



■英式バルブクリップの使いかた



材質表示	
本体	アルミ合金
ベース	PP
ハンドル	PP
ホース	EPDM
ポンプ本体	中国製
アタッチメント	中国製
その他付属品	中国製

(C) 2017 Panaracer Corporation MFPMAP1703